

仲間の皆さん、こんにちは。

新型コロナウイルスの感染拡大は、日本では少し弱まりつつあるようですが、でも、まだまだ油断はできません。

また、経済活動縮小は、社会的に弱い立場にある人々の生活を直撃しており、なかでも、「留学」「技能実習」「技術・人文知識・国際業務」などの就労ビザで来日中の人をはじめ、アルバイトで学費・生活費を充当してきた学生や非正規雇用の人々などは、その学習権・生存権をおびやかされています。

世界（地球）的には、欧米や中国や日本では、経済活動回復への動きが出てきていますが、アフリカ・中南米・アジアなどの、いわゆる発展途上国では、医療体制の不備や国際的な支援縮小によって、感染拡大は予断を許しません。

でも、先日の、ある報道では、ヴェトナムの人々の助け合い活動を知らせていました。ずっと農業国であり、近年は戦争に蹂躪されたヴェトナムでは、助け合い、相互援助の心が伝統的に今も生きており、食料をはじめとする生活必需品の無償提供や配給があちこちで行われているとのことでした。

「助け合い」「相互援助」は、私たちの京都北部国際支援ネットの精神であり、この精神を共有しつつ、これからの活動をやっていきたいと思えます。

私たちは、外国籍の子どもたちや日本にやってきた子どもたちを、私たちの側から支援するだけでなく、その子どもたちが精いっぱい努力している姿から、私たちの今を支援（激励）されるのです。そんな相互支援こそ、いま、そしてこれから、必要とされる国際支援ではないでしょうか。

さて、先日（5/15）の総務部会で話題とした中から、いくつかの報告と、お願いを以下に記します。



【報告事項】

1. 会員数は現在30名です。いろんな活動に参加していただいています。
2. 総会（書面議決）の結果、第一号議案「令和元年度事業報告」、第二号議案「令和元年度決算報告」、第三号議案「令和2年度事業計画（案）」、第四号議案「令和2年度予算（案）」は、それぞれ、賛成28、反対0、保留0、で可決承認されました。お忙しい中、ご返答いただきありがとうございます。
3. 児童・生徒への日本語支援（舞鶴市教委からの委託）
5人の子どもたちへの、週2～3回の支援を始めています。
4. 上記3以外の日本語支援……2人への支援を始めています。
5. 聖母訪問会周辺の草刈り
5月初旬に、4の支援の会場をお借りしている聖母訪問会の周辺の草刈りを、保護者と近所の方が行っていただきました。
6. F夫妻が広島県に移動され、退会されました。新たに京都市よりNさん、舞鶴市よりTさんのお母さんが家族会員として入会していただいています。現在30名の会員となっています。今年も出来る事から協力し合って取り組んで行きたいと思えます。

【お願い】

下記の日程にて、日本語学習支援でお借りしている「聖母訪問会」教室周辺の草刈り・雑木の除去を行います。もし、ご都合のつく会員の方がおられましたらご協力下さい。

1. 期日 令和2年5月30日(土) 午前9時～11時
2. 場所 聖母訪問会 京都府舞鶴市字上安 1697-1
(JR西舞鶴駅)下車, バス白鳥回り東舞鶴行き
「昭和台停留所」下車, 北東へ徒歩約3分)
3. 準備物
○会の総務が基本的には準備します。マスク、手袋等があればご用意下さい。
○草刈り機等を持っておられる方は持参いただければ、燃料等は事務局で用意致します。
○給水用のお茶は事務局で用意致します。
4. 参加者へのお願い。
参加いただける方は準備の都合上、事務局までご連絡下さい。宜しく申し上げます。
事務局 TEL:090-8887-5921(後野) Fax:0773-77-6111(後野)

.....

【夢に向かって】

以下に掲載する手紙は、京都北部国際支援ネット立ち上げの大きなきっかけを作ってくれたTさんから皆さんへの手紙です。昨年度フィリピンの中学校を卒業して来日したときは、本人の言うとおりの日本語で挨拶くらいはできても、日本語はほとんど読み書き出来なかった生徒でした。それが、家族や、私たちネット会員の主催する英会話教室の仲間達の支援の中で、必死に日本語や日本語の教科学習に取り組み、10ヶ月後の本年、N高校に合格し、今も引き続きネット会員の支援を受けながら高校に通学しています。

.....

今までお世話になった方々へ お礼の言葉を言いたいです。

S.T.

私は去年の4月に日本に来て、「ひらかな」も「カタカナ」も読み書き出来ない状態で後野先生にお会いしました。自分が看護師になりたいという夢を伝え、来年に看護師になる高校へのコースを受験したいと伝えたとき、先生は「それはとても難しい」と言われました。「まず、日本の高校に入学することだけを考えて」ということだったので、最初は、毎週4日間、オンラインスクールで午前・午後と勉強を始めました。その後、3時半過ぎより安田先生に日本語を週4日間、教えていただき、後野先生夫妻には土曜日や日曜日に数学や英語、国語を教えていただきました。また、後野先生の英会話クラスで勉強している方々にも応援して頂きました。

多くの皆さんのおかげでこの2月にN高校に合格することが出来ました。教えていただいた皆さんや応援していただいた皆さん方に、本当に感謝しています。

皆さんのおかげでここまで来ることが出来ました。でも、高校に入学できて、これからが本当のスタートだと思っています。自分の夢に向かって皆さんの応援に励まされるように、日々頑張りたいと思います。これからもご支援宜しくお願いします。

心から感謝しています。ありがとうございました。

.....

(文責: 滝花、後野)
この「つなぐ」へのご意見、投稿等は下記へお寄せ下さい。
t.takihana@knisnet.com もしくは t.takihana@nike.eonet.ne.jp
後野国雄 携帯 090-8887-5921